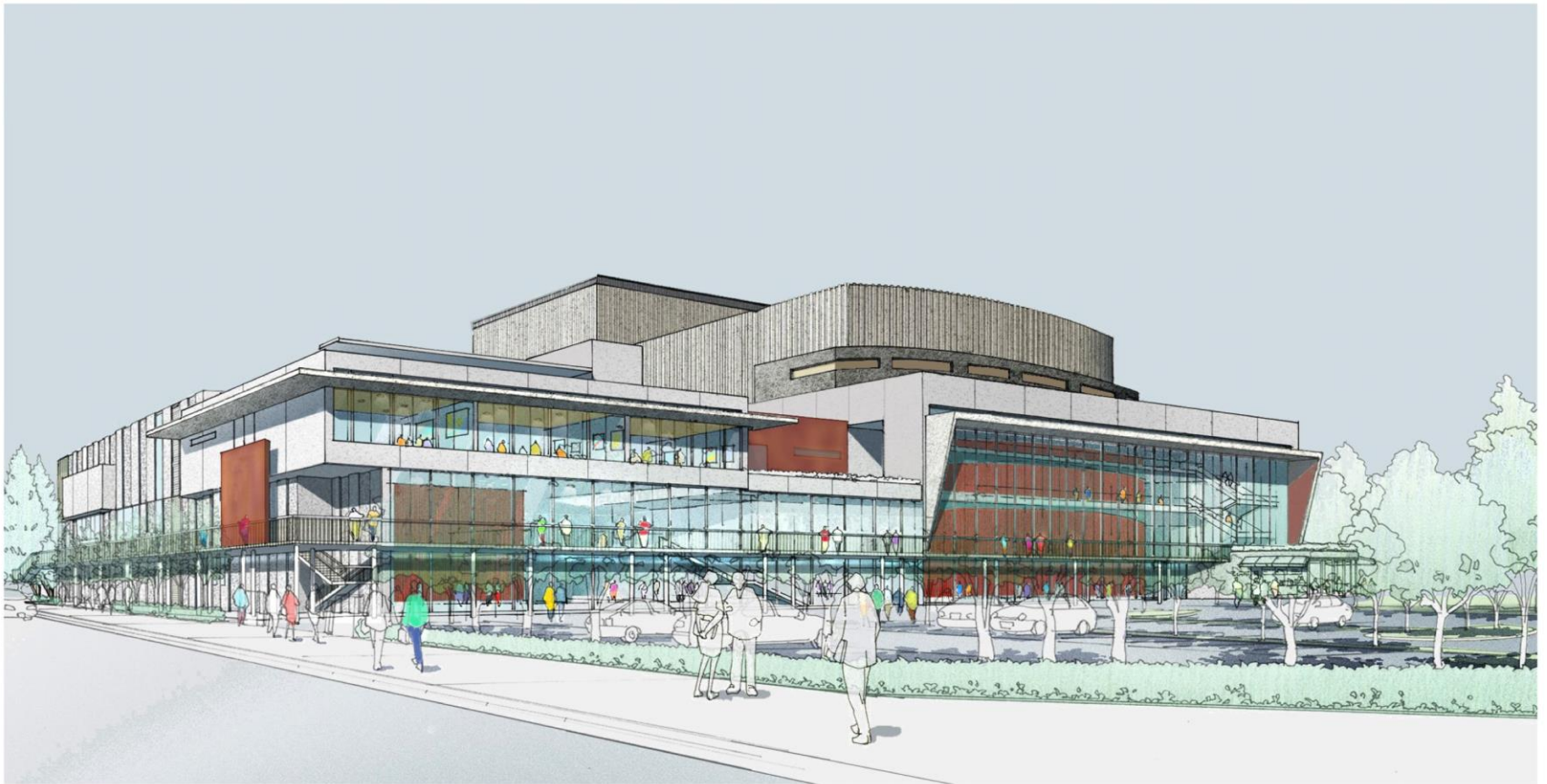
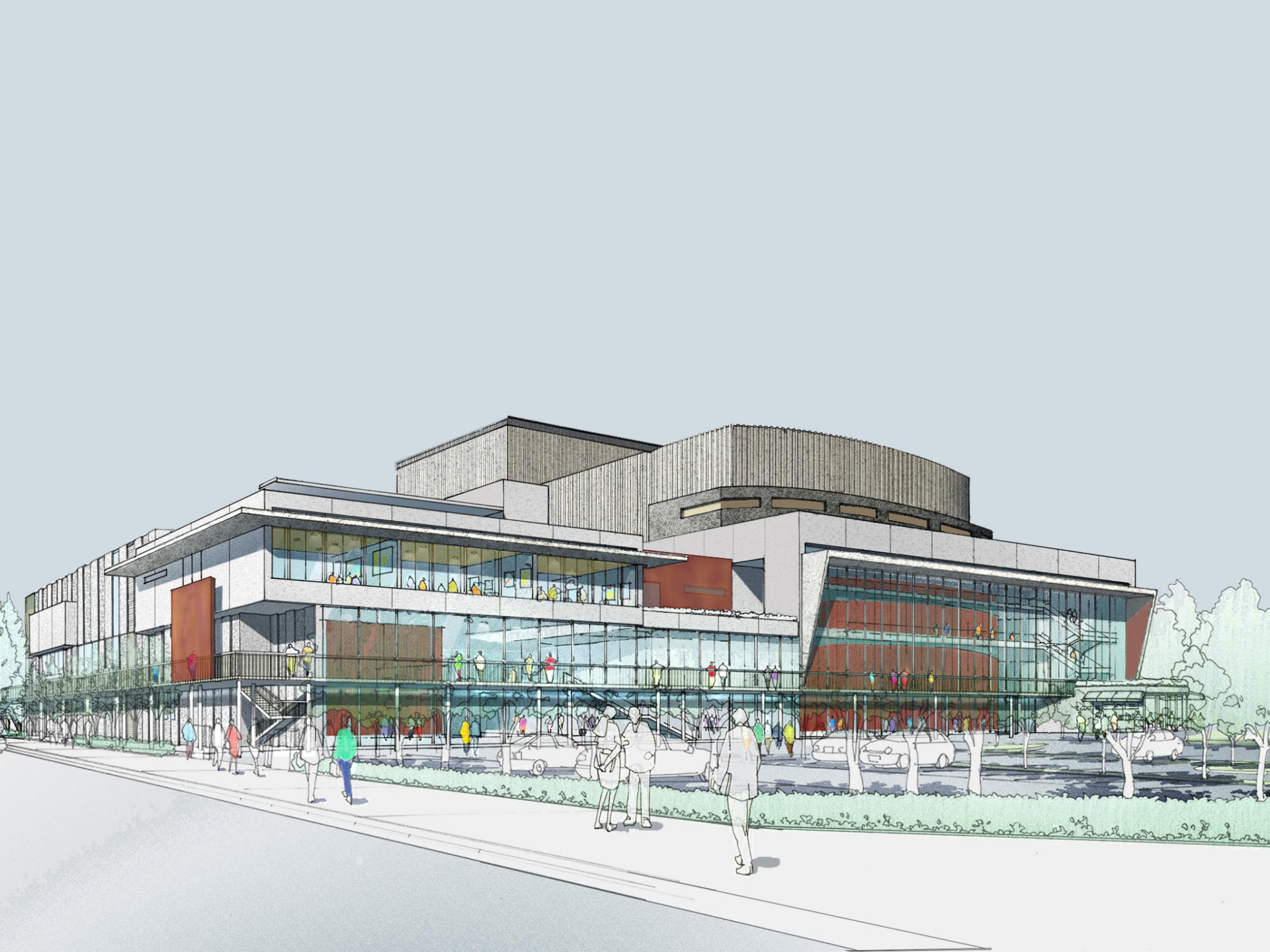
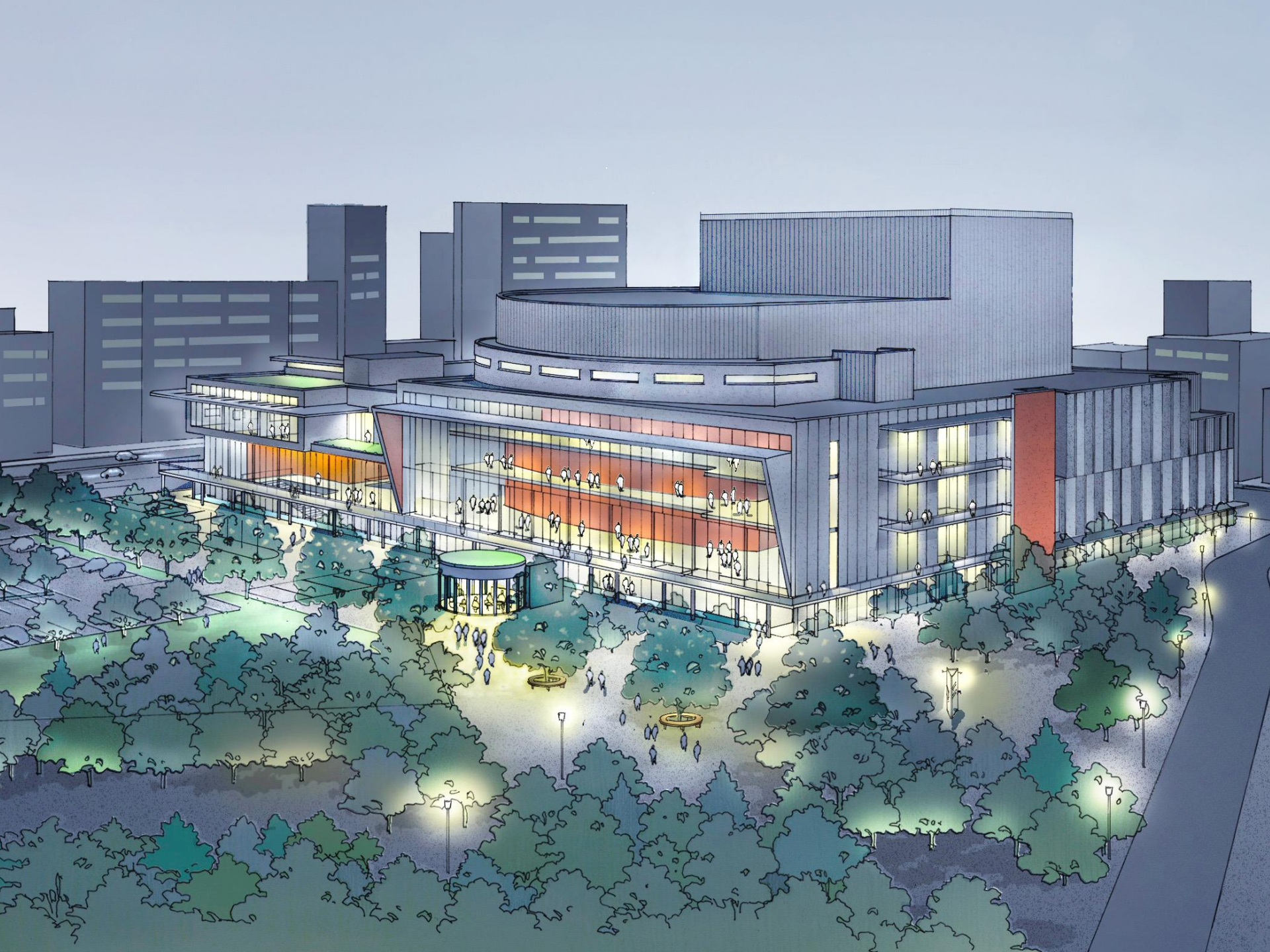


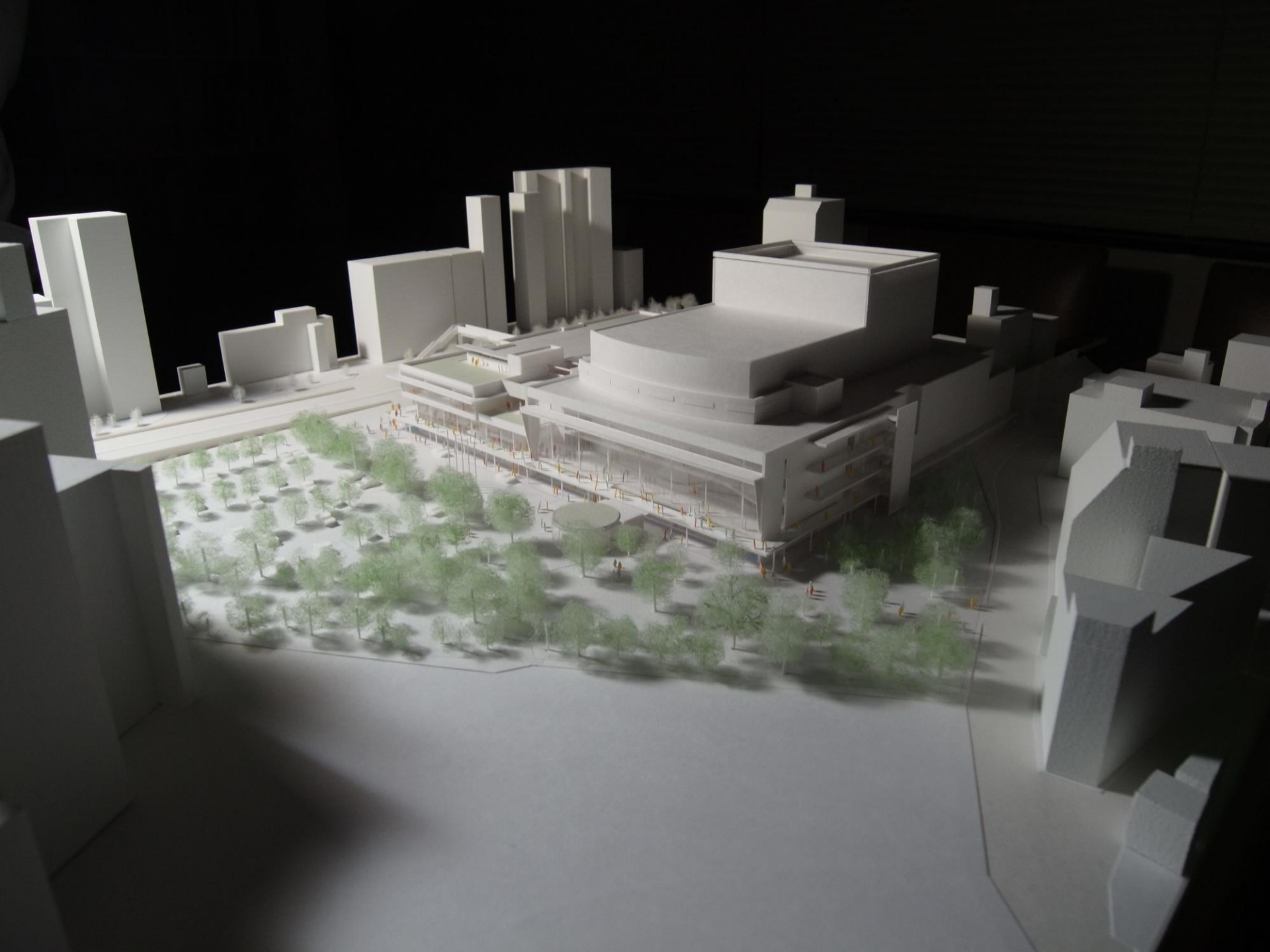
文化芸術の感動と喜びを！！

堺らしい新たな文化を創造し
南大阪における文化芸術の創造・交流・発信の拠点施設

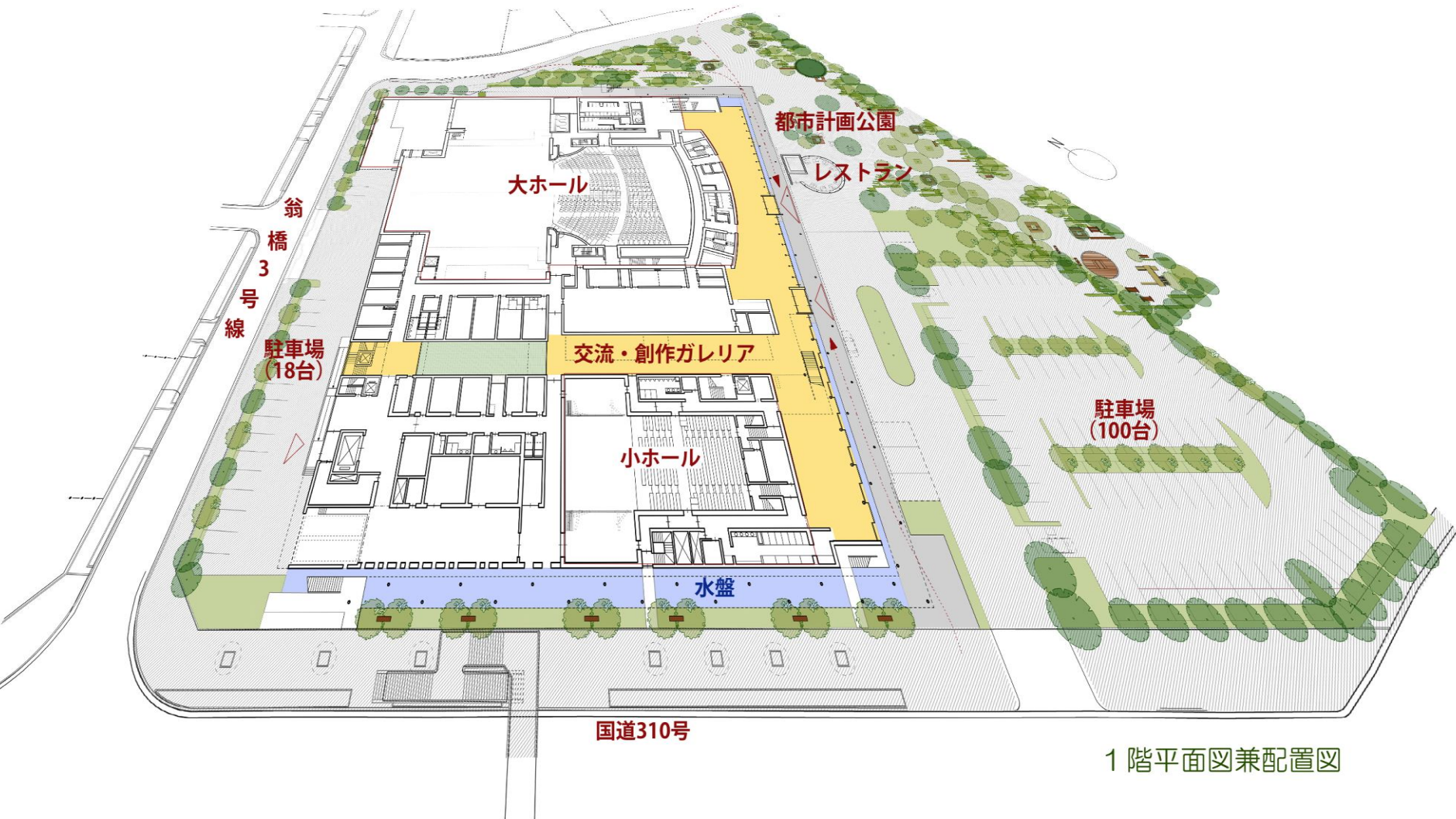












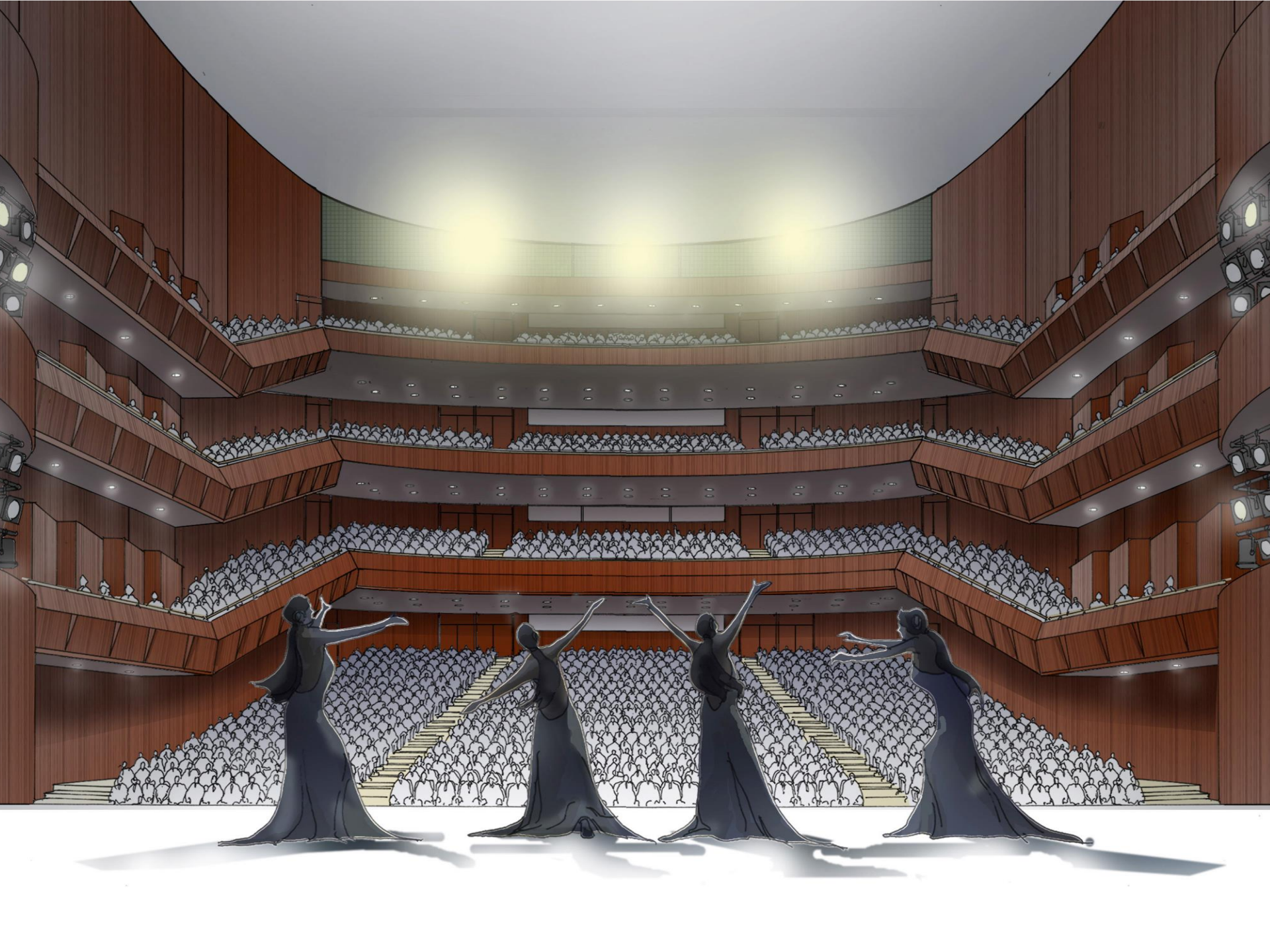
1階平面図兼配置図

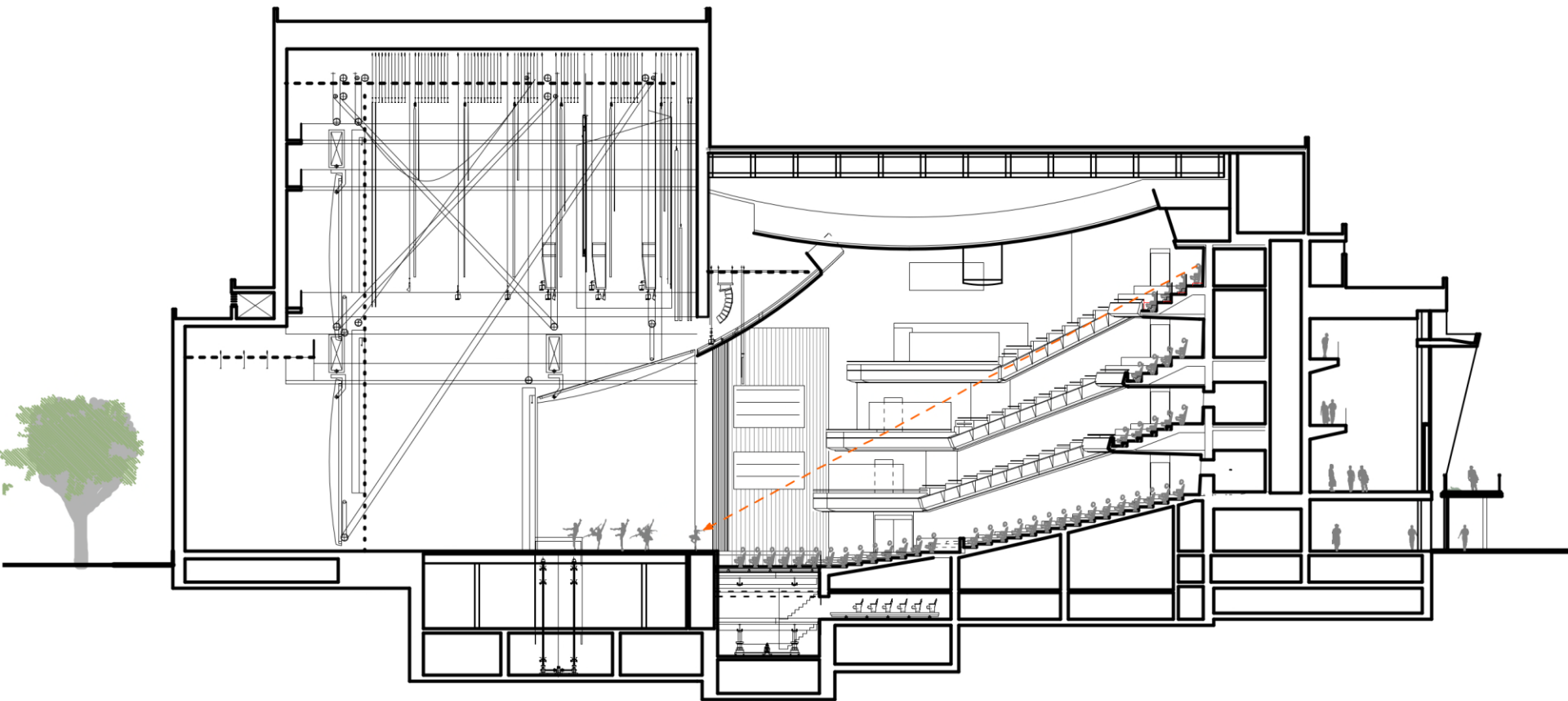


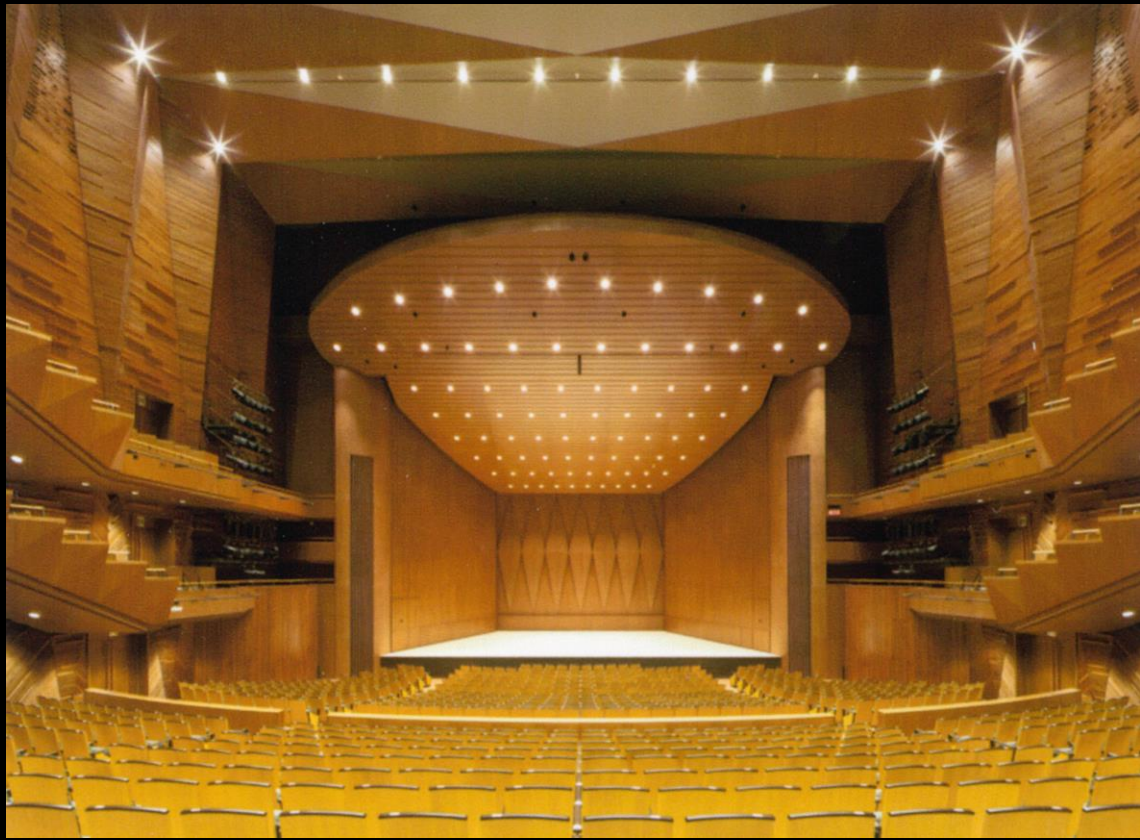


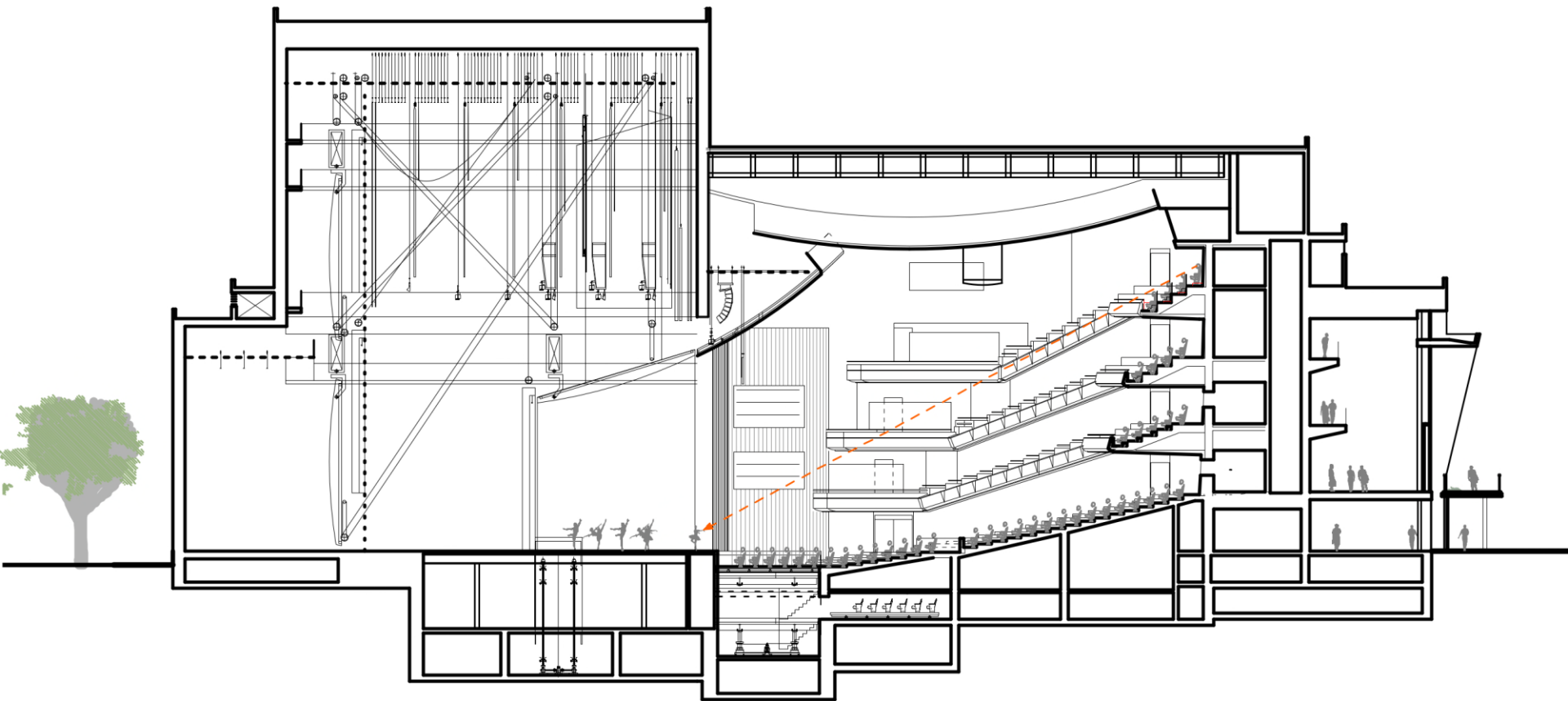












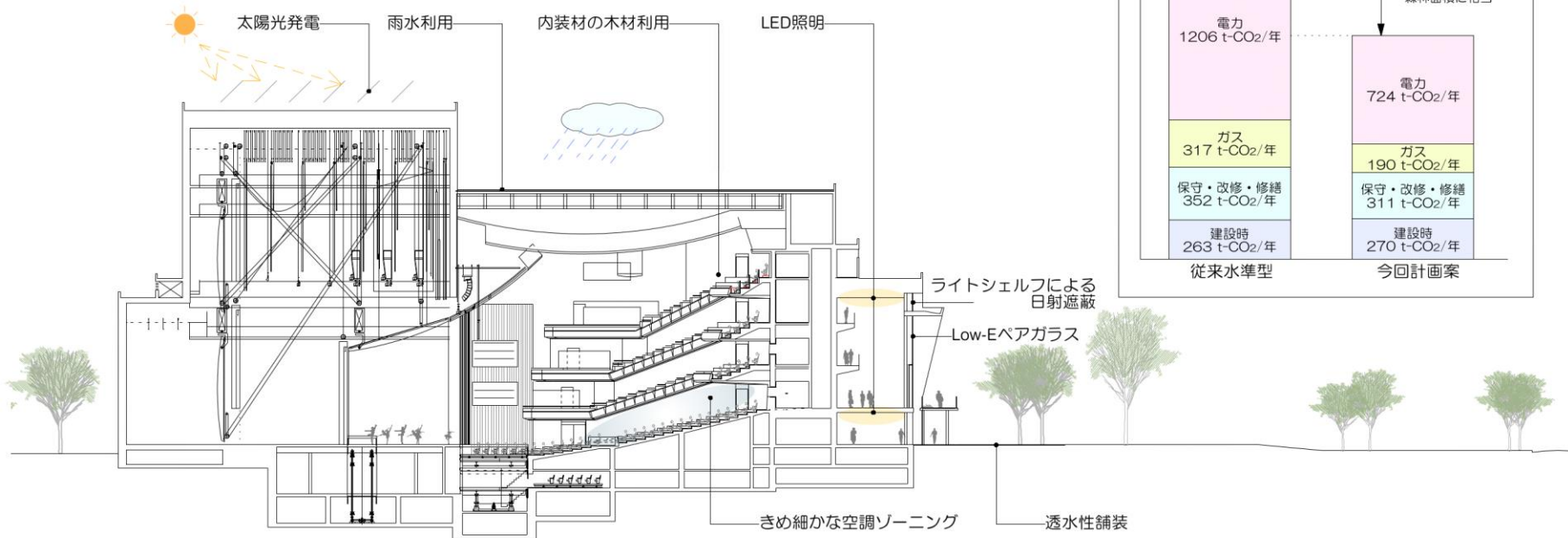




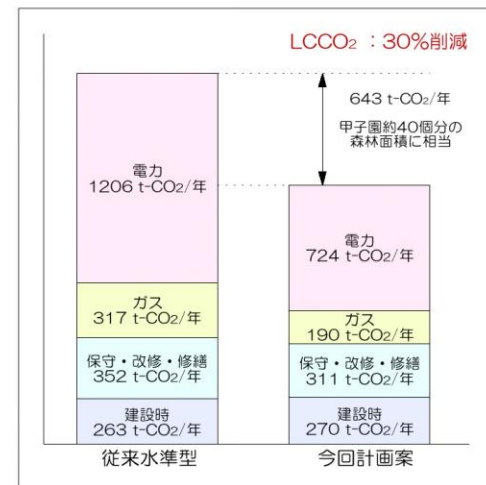
〈環境配慮計画〉

環境モデル都市・堺として、省エネ技術や再生可能エネルギーの導入など、堺市建築物の総合環境配慮制度（略称：CASBEE堺）ランクA以上をめざします。

環境断面図イメージ



従来水準型と今回計画のライフサイクルCO2の比較



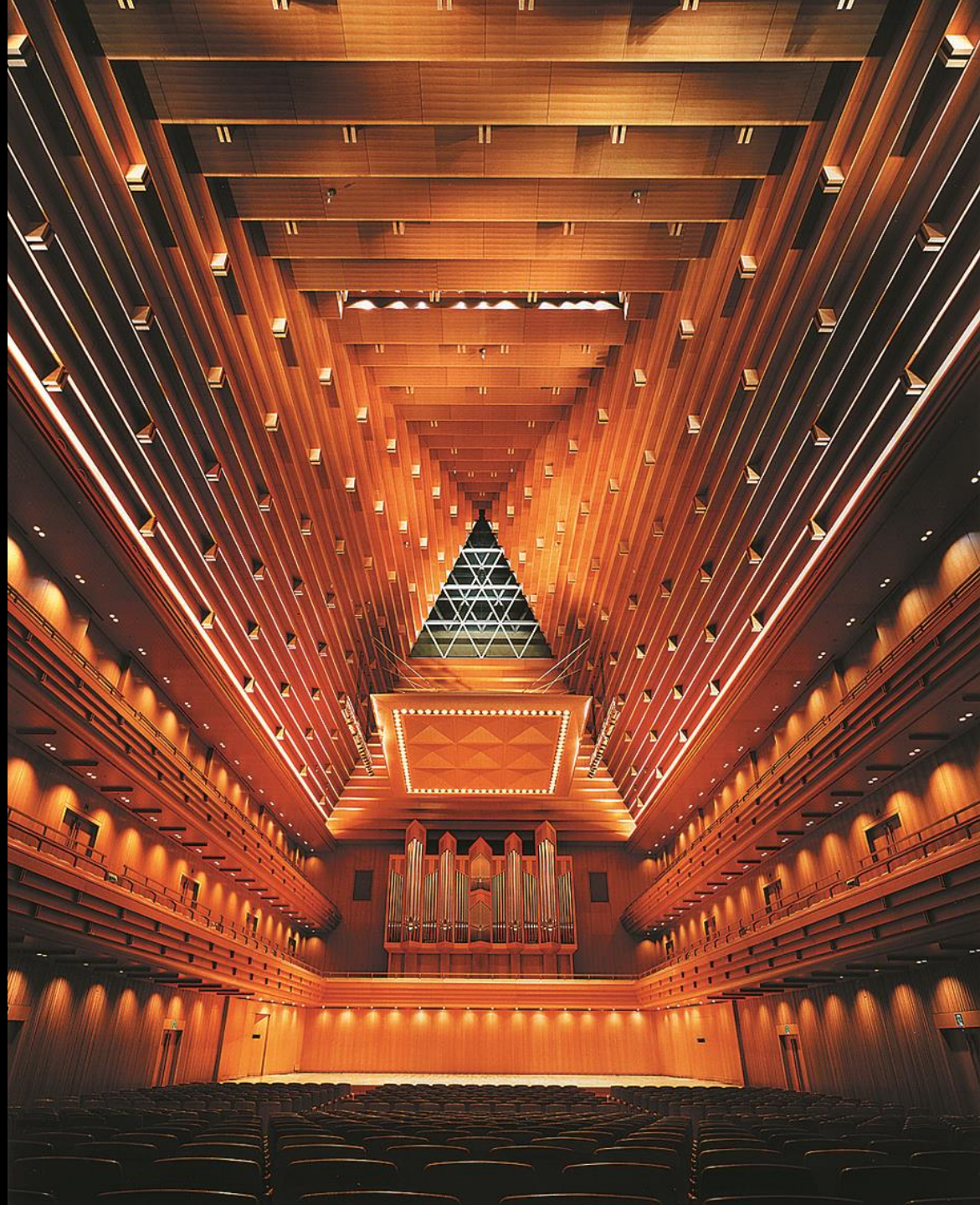
〈地域の安全・安心への寄与〉

- ・南海・東南海地震や上町断層帯地震にも対応した高い耐震性能を持つ構造計画とします。
- ・津波避難をはじめとする緊急避難に対応します。
- ・大規模災害発生時に帰宅困難者を受入れることができる施設とします。

〈ユニバーサルデザイン〉

車いす席、親子室、託児コーナーなどを備えたわかりやすい平面計画とし、誰もが使いやすい施設とします。

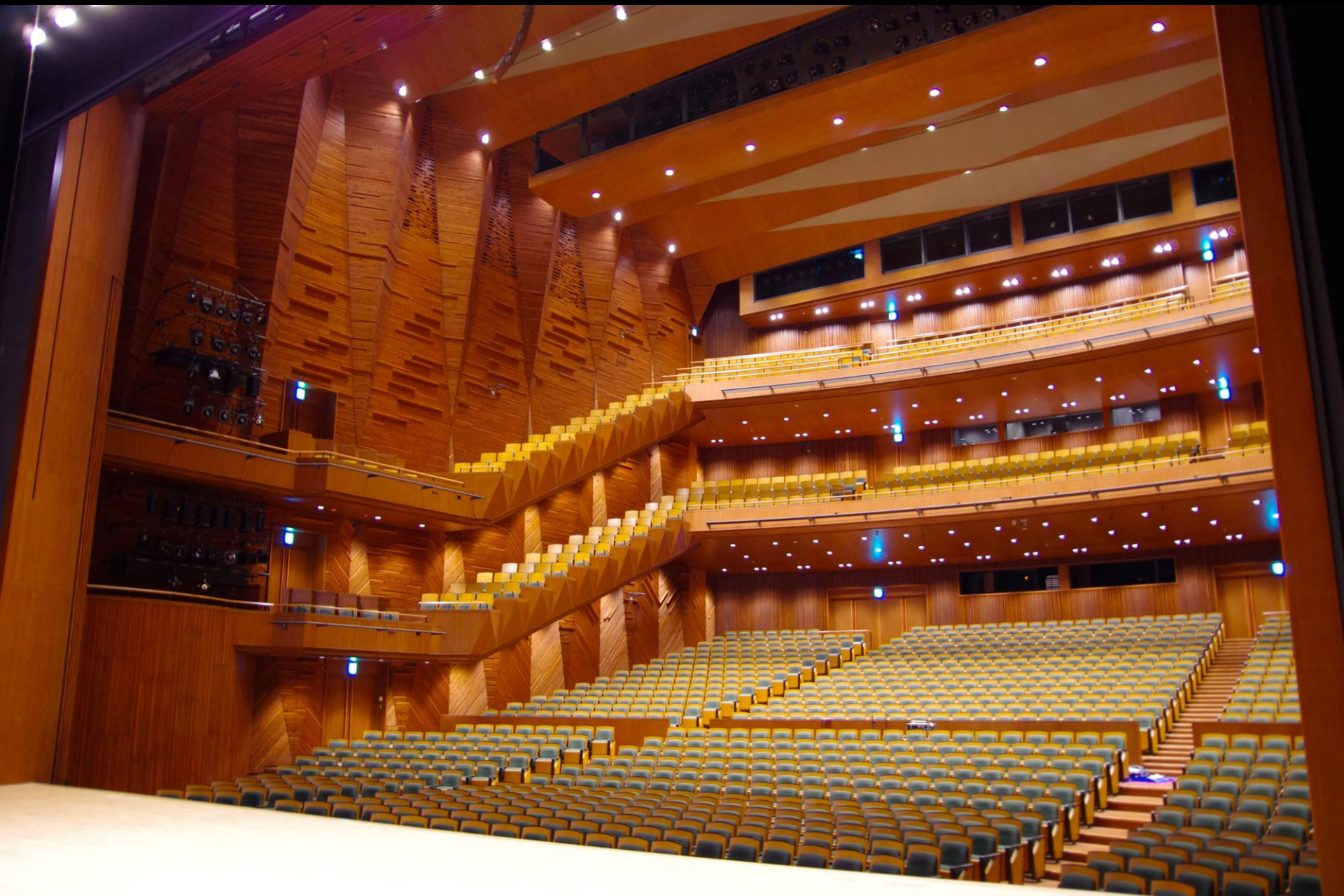








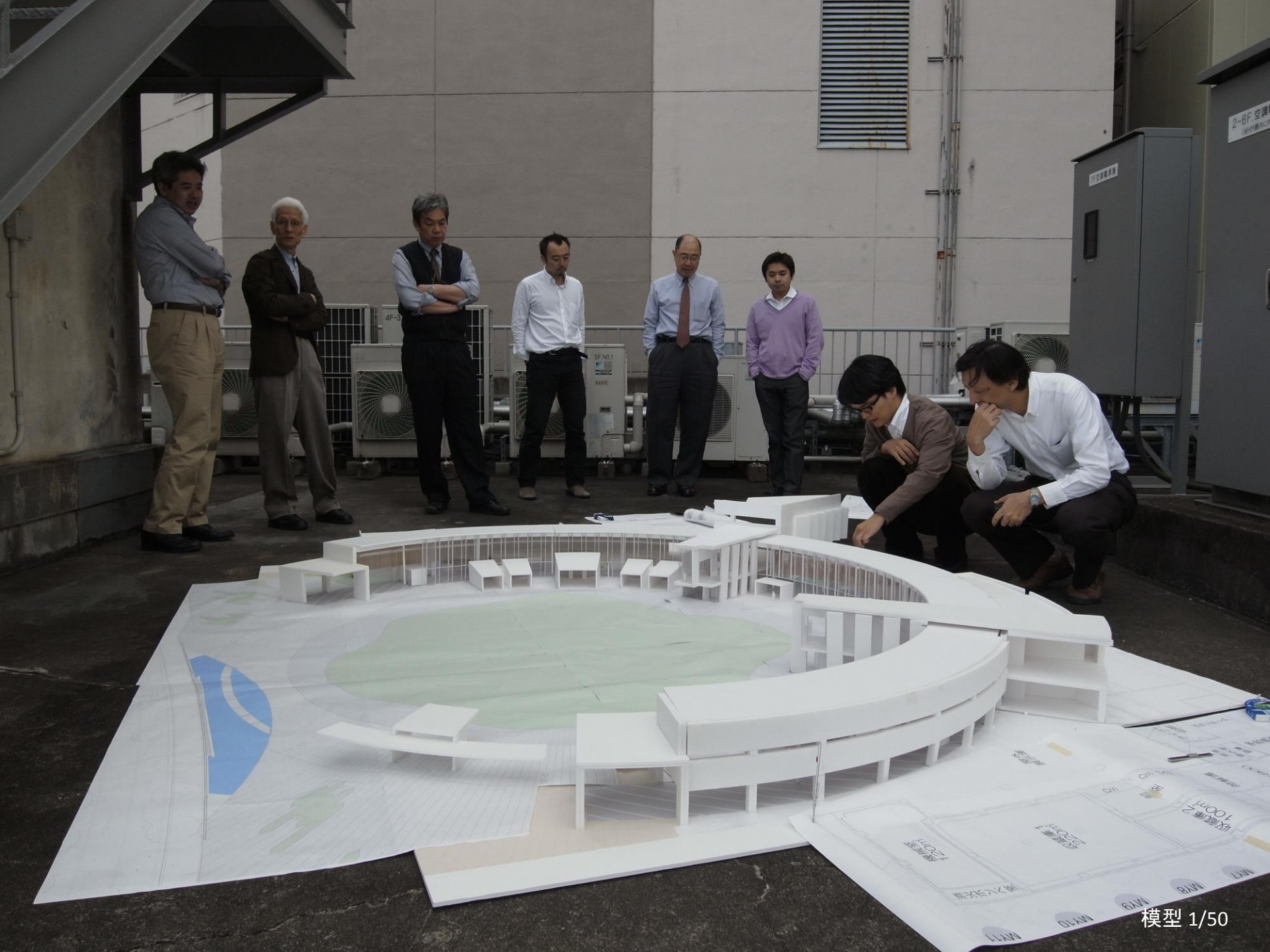
















プロムナード壁面
モックアップ



大ホール壁面
モックアップ

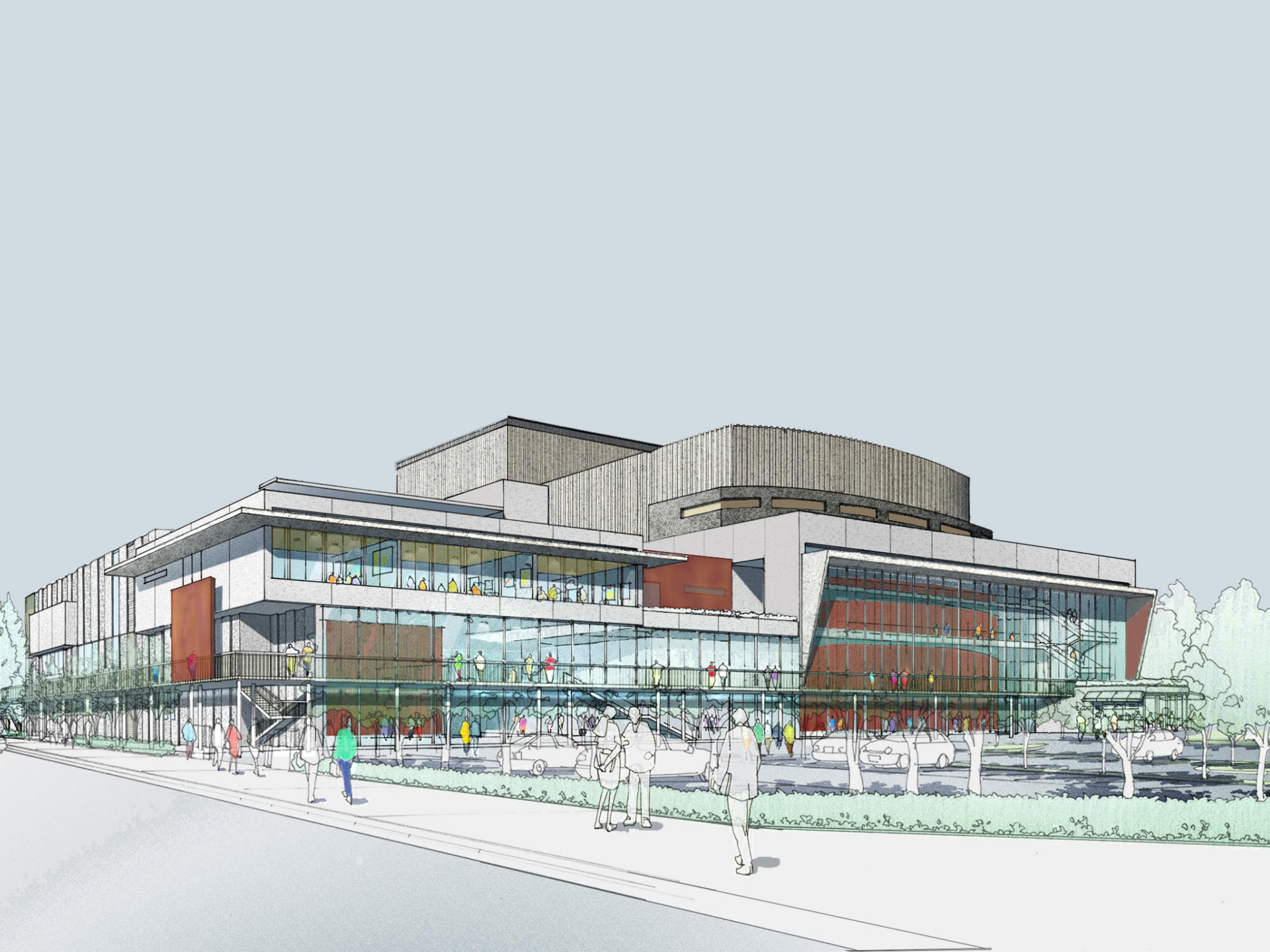


バルコニー客席
モックアップ





アドバイザー会議



〈設計コンセプト〉

新施設は、茶の湯文化が隆盛した堺らしい、落ち着いた格調高いたたずまいが木々の緑と調和した憩いとやすらぎの空間を実現しています。建物の一部は周辺の緑と呼应するように利休の茶の湯を思い起こす色彩「利休鼠」が彩りを添えています。

また、建物の廻りを囲む水盤は、450年前、自由・自治都市として名を馳せた中世の環濠都市・堺をイメージしました。

新施設の東面は、全面ガラス張りのシンボリックなデザインで、内部のハワイエやロビー、交流・創作ギャラリーでの人々の交流や活動が賑わいとなって溢れ出し周辺の人々の目を引き付けます。この印象的な光景を見た人々は、新たな施設への高揚感を募らせることでしょう。また、各所に配したもう一つのテーマ色は、中世の海外交易を象徴する「朱印船の赤」をイメージさせ、人々の交流や活動が生まれる温かみと情熱を表現しています。

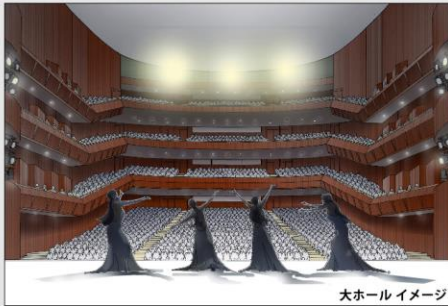
施設全体は、非日常空間で風格のある大ホールゾーンと市民の身近な交流や創作の場、小ホールを含むギャラリーゾーンが隣り合い、機能的に分かり易い配置となっています。この2つのゾーンの融合が、新施設を訪れる多くの人々に豊かな体験や素晴らしい感動をもたらすことを期待しています。



東側からの外観イメージ

〈大ホール〉

音楽系を中心に、クラシック、オペラ、バレエ、演劇、ポップス等優れた舞台芸術や多彩な公演をはじめ、大会や集会等にも対応可能な多目的ホール



大ホールイメージ

- 舞台まわり
- ・主舞台・袖舞台は、多様な演出に十分に 대응することができる広さを確保
- 客席ワゴン形式のオーケストラピットを設置
- 音響環境
- ・ホール自体が「よく響く楽器」のような劇場空間を実現
- 客席
- ・3層バルコニー構造を採用し、どの席からも舞台が見やすく快適な環境を確保
- ・車いす席や親子室を常設

	旧市民会館	新施設
客席	1,395席	2,000席程度
舞台	間口21.0m×奥行14.5m×高さ9.0m	間口18.0m×奥行24.0m×高さ9.0~12.6m(フロセミアム形式) *リア77.17%のフロアに設置
トイレ	男性用 個室8、小19 女性用 個室16 多目的トイレ 1	男性用 個室13、小53 女性用 個室78 多目的トイレ 8

〈計画概要〉

- ・建設予定地：堺市堺区翁橋町二丁目内
- ・敷地面積：14,823 m²
- ・建築面積：約7,700 m²
- ・延床面積：約19,700 m²
- ・構造：鉄筋コンクリート造
- ・階数：地下1階、地上6階

小スタジオ (25、40、75m)

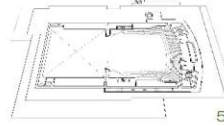
大きさの異なる3部屋を整備し、規模に応じてピアノや軽音楽またはコース等の日常の練習に利用可能。

大スタジオ (300m)

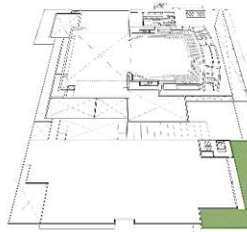
大ホール主舞台の広さを確保し、リハーサルをはじめオーケストラや吹奏楽、演劇など多人数による練習に対応。第三のホールとして発表会にも利用可能。

水盤 (カスケード)

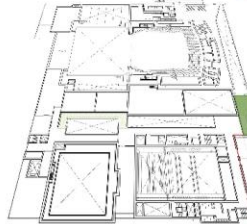
450年前の自由・自治都市であった堺の環濠都市を想起させる水盤を配置。



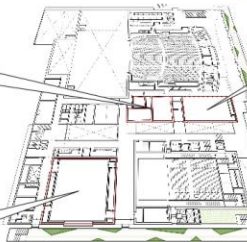
5階平面図



4階平面図



3階平面図



2階平面図



1階平面図兼配置図

展望ガーデン

仁徳天皇陵を望むことができる市民の憩いのスペース

文化交流室 (240m)

3分割利用が可能で、天井高3.9mを確保し、文化講座や会議などに対応。可動展示壁を利用することで展示室として利用可能。

多目的室 (175m)

合唱、ダンス、バレエなど日常の練習をはじめ集会、会議等に利用可能。

空中歩廊

眺望や散策路として利用可能。災害時には速やかな避難路として活用。

都市計画公園・翁橋公園

緑豊かな憩いの場及び来館者のアプローチ空間として都市計画公園及び既存の翁橋公園を一体的に整備。

〈小ホール〉

- ホール形式
- ・音楽を主体としつつ、演劇など市民の多様な文化芸術の発表や集会などにも対応可能な多目的ホール
- 舞台まわり
- ・袖幕や東西幕が設置でき、演劇や伝統芸能に対応可能
- 音響環境
- ・可動間仕切り方式の側壁音響反射板を設け、豊かな響きの空間を実現
- 客席
- ・固定席のほかサイドバルコニー席を設置し、舞台から客席までの距離を押さえることで、演者と観客が一体となった見やすい環境を確保

	旧市民会館	新施設
客席	256席	300席程度
舞台	間口12.0m×奥行4.5m×高さ4.5m	間口12.6m×奥行9.9m×高さ7.2~9.0m(ワンボックスタイプ)



小ホールイメージ

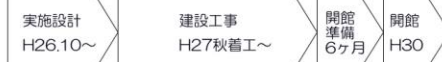
〈交流・創作ギャラリー〉

- 大ホールや小ホールなど各施設機能をつなげる市民交流の場
- 3層吹き抜け空間の両側面に長大な壁を備え、ミニコンサートパフォーマンス、作品展示等、市民文化活動の発表の場

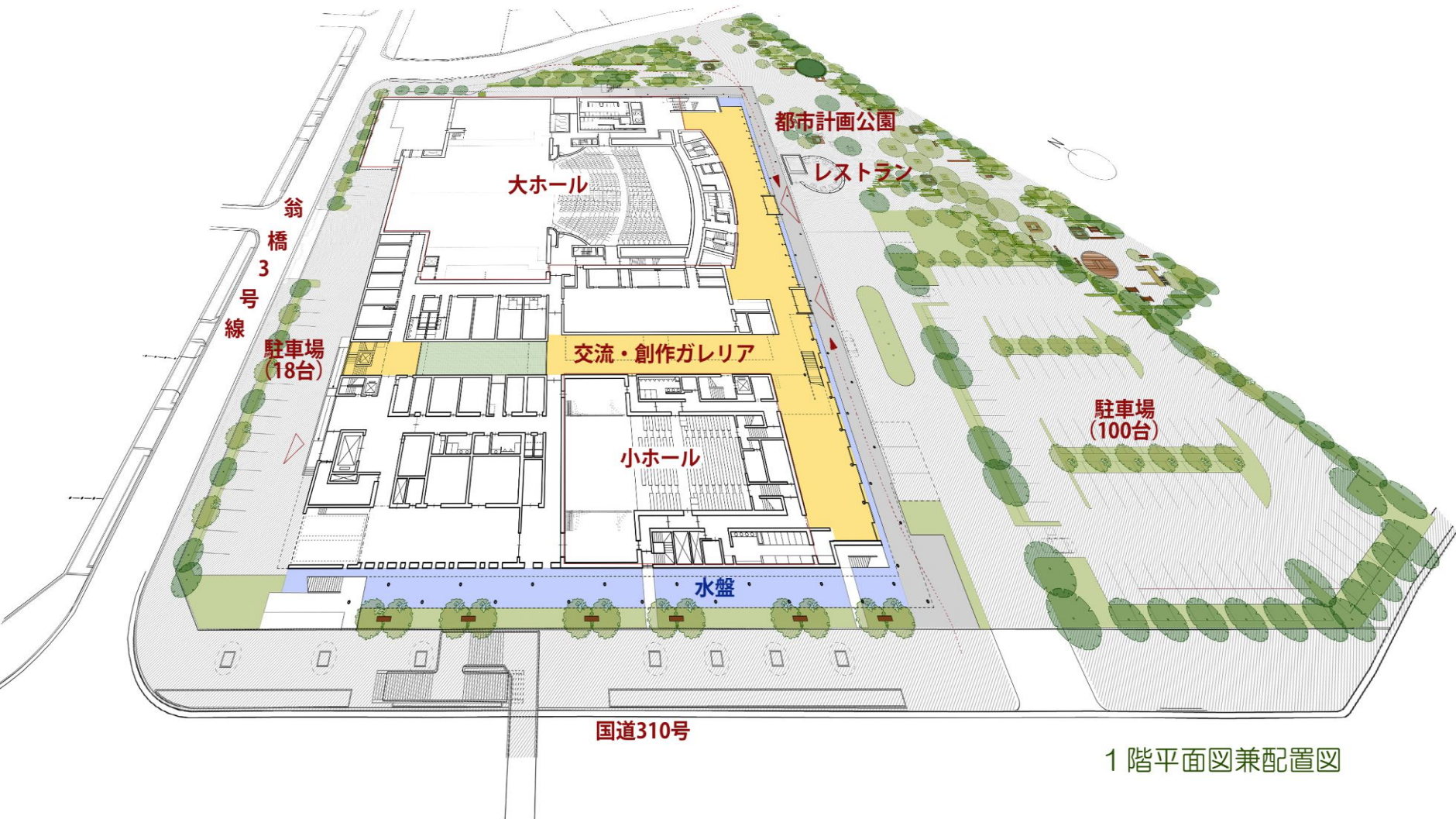


交流・創作ギャラリーイメージ

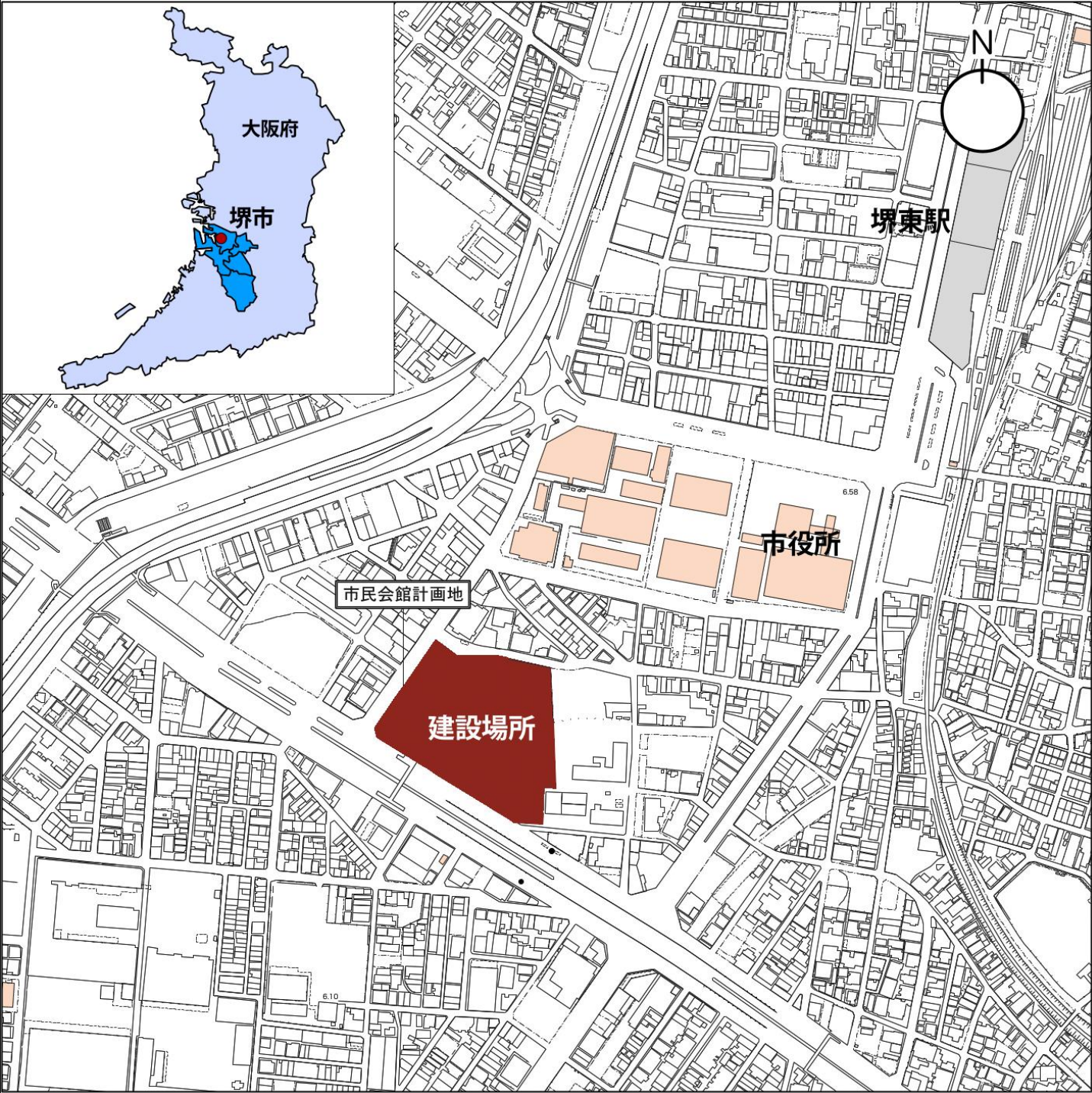
〈整備スケジュール〉



※今後の実施設計により諸室の面積や配置等が変わることがあります。



1階平面図兼配置図



大阪府

堺市



堺東駅

市役所

市民会館計画地

建設場所

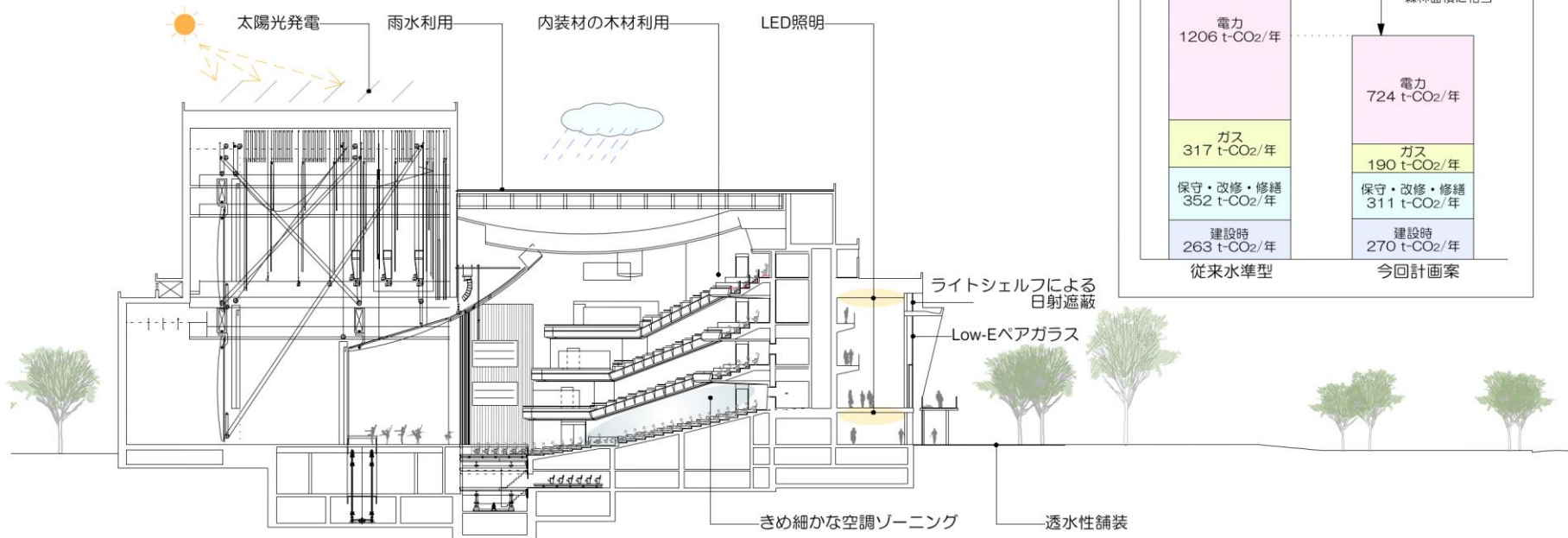
6.58

6.10

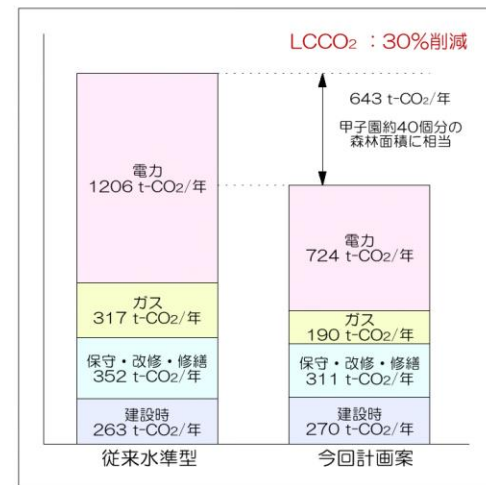
〈環境配慮計画〉

環境モデル都市・堺として、省エネ技術や再生可能エネルギーの導入など、堺市建築物の総合環境配慮制度（略称：CASBEE堺）ランクA以上をめざします。

環境断面図イメージ



従来水準型と今回計画のライフサイクルCO2の比較



〈地域の安全・安心への寄与〉

- ・南海・東南海地震や上町断層帯地震にも対応した高い耐震性能を持つ構造計画とします。
- ・津波避難をはじめとする緊急避難に対応します。
- ・大規模災害発生時に帰宅困難者を受入れることができる施設とします。

〈ユニバーサルデザイン〉

車いす席、親子室、託児コーナーなどを備えたわかりやすい平面計画とし、誰もが使いやすい施設とします。